



一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

留学生教育セミナー

本学の学生であれば、どなたでも参加できます。事前申込は不要です。皆様のご参加をお待ちしています。
本講演は、本学「国内交流セミナー」の支援を受けています。

TOPIC

今、ターニングポイントに立つ日本の未来に向けて —「日本語学校における教育の質的保証」の視点から—

日本の外国人留学生受け入れにおいて、日本語学校は大きな役割を担っています。しかし、日本語学校は歴史的に質の保証が課題となっており、それは現在においても変わっていません。今回は長年に渡り、日本国内外の日本語教育・日本語教師養成に携わり、日本語学校の質の保証についても積極的な活動・発言をされている加藤早苗氏を招き、教育の質的保証についてご講演いただき、今後の日本語学校の在り方について考えたいと思います。



Speaker



加藤早苗

インターカルト日本語学校
代表

▶ 日にち

2018年7月12日（木）

▶ 時間

17:10 - 18:55（第5時限）

▶ 場所

国際研究館2階 教室5

*登録不要
どなたでもご自由にご参加できます。

講師紹介

インターカルト日本語学校 学校長

1998年よりインターカルト日本語学校で留学生のための日本語教育に携わる。その後、インドネシアでの日本語教師経験を経て、ビジネス日本語研修の企画運営、日本語教師養成、地域での日本語教育、海外の日本語教師対象の日本語教授法講座実施など活動の範囲を広げる。2008年度から2017年度までの10年間にわたり、文化庁文化審議会国語分科会日本語教育小委員会委員を務める。本務校のインターカルト日本語学校は現在、インターネット上でのe-ラーニングや、アプリ教材の開発に守備範囲を広げている。

著書

『Weekly! 日本語で話す6週間』（監修、凡人社、2012年）

『きらり☆日本語 語彙』シリーズ（共著、凡人社、2012年～）ほか

お問い合わせ int-so.g2@dm.hit-u.ac.jp （国際教育センター事務局）